

平成 22 年 6 月

各 位

横手コミュニティ放送株式会社（仮称）設立協議会  
会長 岩 佐 佳 政

**横手コミュニティFM放送株式会社（仮称）  
株式お引受のお願い**

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃は格別なるご配慮を賜り、御礼申し上げます。

さて、「横手コミュニティ放送株式会社（仮称）」設立協議会は、平成 23 年 4 月の開局に向けて、株式会社設立の準備を進めております。

つきましては、横手の元気回復に寄与する公益性の高い事業としてご理解いただき、是非とも株主として事業運営にご協力を賜りたくお願い申し上げます。

新規株式発行の概要は下記のとおりです。同封の「出資募集要項」をご精読の上、株式をお引受いただける場合には、別紙「株式引受承諾書」によりましてご承諾の旨をお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

敬具

記

■募集理由

1. 新規事業に伴う資金調達

■募集条件

1. 横手市在住の日本国籍を持つ個人
2. 横手市に事業所がある法人
3. 当社設立主旨に賛同する個人または法人
4. 出資額は 10 万円（1 株 5 万円 2 口）以上とし、40 口を上限とする。

以上

-----  
（ご送付先・お問い合わせ先）

事務局 〒013-0021 秋田県横手市大町 7-18（横手商工会議所内）

横手コミュニティFM放送株式会社（仮称）設立協議会

（担当：佐藤隆・高橋潔・木匠一公）

TEL 32-1170 FAX 33-5646

# 株式引受承諾書

横手コミュニティFM放送株式会社(仮称)

発起人代表 岩佐 佳政 殿

私は、横手コミュニティFM放送株式会社(仮称)に予備免許が交付された場合には、  
下記のとおり株式の引き受けを承諾いたします。

記

引受額面株式数 \_\_\_\_\_ 株

引 受 金 額 金 \_\_\_\_\_ 円

(参考：一株の発行価格 金50,000円 2株以上)

平成 年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ ㊞

横手コミュニティFM放送株式会社  
(仮称)

出資募集要項

平成22年6月

## ■設立経緯

---

平成 20 年度、横手商工会議所において 2020 年度を目標とした戦略・行動指針を検討し、実現に向けた中長期計画を策定することを目的に 2020 委員会が設置され、検討事項の 1 つに、民間ができる「まちづくり」へのアクションとして、“コミュニティ FM 放送局の開局” が提案され、その検討が始まりました。

## ■コミュニティ FM 放送局の必要性

---

横手市は、平成 17 年の合併により人口 10 万人を超え、また、産業面では、卸売・小売業、サービス業を中心に約 6,000 の事業所が当市の経済を支え、秋田市に次ぐ第 2 の主要都市となりました。また、平成の大合併で人口 10 万人の都市は他にもありますが、横手市の場合は合併前の旧横手市と旧平鹿町の生活圏・経済圏はほぼ一致していたこともあり、新横手市は市域と生活圏・経済圏が一致し形成された地域とも言えます。

しかしながら、これだけの生活圏・経済圏を持ちながら広告活動については、県域レベルのテレビ局、エフエム放送局はあるものの、6,000 の事業所が安易に利用できる価格設定でもなければ、県域という理由から対価に見合った効果を得られるのかという疑問があります。また、唯一のローカルな広告媒体は折込み広告のみであり、当地域における事業所の広告活動は限定されていると言えます。

この折込み広告という広告媒体にコミュニティ FM 放送局という新たな広告媒体が加われば、当地域のように一団のまとまりが形成された経済圏では相当な武器になると考えられます。

## ■コミュニティ FM 放送局の可能性

---

### ◇まちづくり◇

横手商工会議所はこのような背景から「まちづくり」へのアクションとして、計画を進めてきましたが、その目的はシンプルで「経済を支える事業所の広告媒体をつくること」による経済の活性化とそれをベースにした「当地域における新たなメディアの効果・可能性を追求し様々な分野の発信媒体となるコミュニケーションツールを作り上げる」ことです。

### ◇緊急情報の発信◇

全国的にみると、コミュニティ FM 放送局と行政の災害対策本部との連携による成功例は多く見られ、2008 年の岩手宮城内陸地震など災害の度に、リアルタイム性と地域密着性の観点からコミュニティ FM 放送局への関心が増しています。

横手市との災害時における緊急情報の発信についての協議は、H21.1 月より検討が始まり、H22.1 月には受信エリアを全市に拡大するための中継局設置個所の調査が、横手市の一般財源からの予算により実施完了しています。今後、調査結果に基づき中継局の設置個所と設置時期についての検討が予定されています。また、コミュニティ FM 放送局開局後には、市政情報を提供する番組制作費として、横手市の予算化が検討されています。

## ■運営 = 利益追求 < 公益性

地域にとっては良いこと尽くしのコミュニティFM放送局ですが、利益追求型の運営が困難であるという宿命を負っているのも事実です。コミュニティFMは、県域レベルのテレビ局、エフエム放送局のような全県を網羅する商業メディアとしての性質とは異なり、市民ボランティアと安価なCM広告料で運営されているのが一般的で、地域性・公益性の強い事業と言えます。したがって、出資がすぐに配当に結びついていないコミュニティFMは全国的に見ても限られているようです。

“横手コミュニティFM放送株式会社（仮称）”は、地域性・公益性の追求に重きを置き、“まちづくり”の一助として下記の“コミュニティFMの存在意義”の実現を目指すもので、そのために「横手商工会議所」が組織を挙げて取り組むものです。出資者の皆様に対しましては、地域性・公益性の強い事業である旨をご理解の上、横手市の市勢伸展・賑わい創出のための資金を支えるという視点でのご協力をお願い致します。スポットCM価格等に株主優待特価を設定するなどの手法により株主利益の還元ができるように努めたいと考えております。

### ～ 横手コミュニティFM放送株式会社の存在意義 ～

1. 商業活動への貢献
2. まちづくりへの貢献
3. 市民活動への貢献
4. 緊急情報の発信

## ■関係機関との連携

横手コミュニティFM放送局の開局に向けて、下記の機関との検討・協議を進めております。

### □平鹿建設事業協同組合

H21.7に「コミュニティFMよこて推進協議会」を設立し、建設業振興基金による「建設業と地域の元気回復助成事業(助成額2,500万円)」の採択を受け、H22.9.25から12.31にコミュニティFM放送の事業性の検証を目的にイベントFMを実施する。

### □横手市

合併に伴って広がった行政地域内全域において、市政情報や緊急情報を時間格差無く受信できること及び災害時における緊急情報の発信手段としてFM放送を活用することを目的に、「コミュニティFMが、横手市内すべての地域において受信できるように中継局を設置する」という計画の調査事業を実施。今後、中継局の設置場所、時期について検討し予算化を計画中。

### □商工会議所

平成21年9～12月にクライアント調査を外部委託。

その結果、横手市をエリアとする新たなFM放送の広告における潜在マーケットボリュームは、年間5,000万円と見込まれる。

## ■開局までのスケジュール（抜粋）

---

平成22年

- 1月 総合通信局へ開設計画書提出
- 4月 出資者募集（出資者は6月までに確定）
- 6月 事業計画書、法人計画確定
- 7月 総合通信局へ申請ドラフト(下書き)提出

平成23年

- 1月 総合通信局へ申請書提出（検証後）
- 2月 法人設立総会
- 4月 本放送開始

## “横手コミュニティFM放送株式会社(仮称)” 設立案

### ■基本事項

---

- ・事業主体 横手コミュニティFM放送株式会社(仮称)
- ・役員案

代表取締役社長	岩佐 佳政（横手商工会議所 会頭）
代表取締役副社長	塩田 謙三（横手商工会議所 副会頭）
代表取締役副社長	奥山 和彦（横手商工会議所 副会頭）
代表取締役専務	渡部 尚男（横手商工会議所 専務理事）
取締役	打川 敦（横手商工会議所 常議員）
取締役	武茂 広行（横手商工会議所 常議員）
取締役	齋藤 善一（横手商工会議所 常議員）
- ・資本規模 2,000万円
- ・収支計画 別紙収支計画参照
- ・設備
  - 演奏所(スタジオ)・・・横手駅東口第一地区市街地再開発事業 事務所棟1階
  
  - 送信所(アンテナ)・・・横手地域局屋上

## ■出資募集について

---

### □募集理由

1. 新規事業に伴う資金調達

### □募集条件

1. 横手市在住の日本国籍を持つ個人
2. 横手市に事業所がある法人
3. 当社設立主旨に賛同する個人または法人
4. 出資額は10万円（1株5万円 2口）以上とし、40口を上限とする。  
（1. 2. については例外規定があります）

## ■収支計画

【収 入】

(単位：千円)

科 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	備 考
売 上	広 告 収 入	20,000	20,500	21,000	スポットCM放送・時報提供等
	番 組 制 作 収 入	7,000	7,000	7,000	自治体
	そ の 他 収 入	0	0	0	
前 期 繰 越		0	830	1,213	
合 計		27,000	28,330	29,213	

【支 出】販売費及び一般管理費

科 目		平成23年度	平成24年度	平成25年度	備 考
番組制作費	買 取 番 組				
	自 主 番 組 制 作 費	7,200	7,500	7,800	
	著 作 権 料 等 出 演 者 報 酬				
営 業 費	販 売 費				
	広 告 ・ 印 刷 費	2,210	2,330	2,450	
	営 業 員 人 件 費				
人 件 費	給 与 ・ 報 酬 ・ 雑 給	11,000	11,537	12,074	
	福 利 厚 生 費				
管 理 費	地 代 家 賃				
	水 道 光 熱 費				
	事 務 用 品 費	5,760	5,750	5,740	
	消 耗 品 費				
	通 信 費				
	会 議 費				
	そ の 他				
合 計		26,170	27,117	28,064	

次期繰越金（収 支）	830	1,213	1,149	
------------	-----	-------	-------	--